

NPO法人山口せわやきネットワーク



当団体の活動概要

1. 山口市市民活動支援センター（さぽらんて）事業
2. まちのえき（高齢者サロン）事業
3. こども明日花プロジェクト（子どもの貧困支援・対策）事業
4. Waku② BASE（萩市子ども第三の居場所）事業

【さぽらんて事業内容】

市民によるまちづくりへの

- ①意識向上・参加のきっかけづくり
- ②話し合いの場づくり
- ③活動展開のサポート

解決したい課題	創出したい成果・成果物
<p>①HPの改善提案</p> <p>さぼらんでHP https://www.saporant.jp/</p> <p>【基本情報】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5年ほど前にHPをリニューアル ・「これまでの実績を記録し、支援ツールとしての活用」と「市民の方のボランティア・まちづくり参加の促進」が目的。 ・対象「市民」「団体」「企業」「地域」 ・市民活動団体のブログが自動的にトップページに反映されるポータルサイトの役割もある。 ・検索ワードの上位は「ボランティア」「ボランティア証明書」 ・HPのシステム管理・トラブル対応などは外注。月に1度2時間くらいのミーティングに対応してもらえる。 ・内容の更新は主にスタッフ3名がやっている。 ・アクセス数：約76,000（実人数：27,000人） <p>【現状と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆情報量が多く、階層が深くなっている。 →探しにくい、管理ができない ◆残すべき情報と削除すべき情報の判断がつかなくなっている。 ◆アクセスしても1ページ目で離れているようだ 	<ul style="list-style-type: none"> ◆見直しのポイントがわかる ・誰がどんな目的で見ていて、どんなアクションにつながっているのか（いないのか） ◆更新に係る業務を簡素化したい
求める人材	
<ul style="list-style-type: none"> ・新しい視点や気づきなどを頂ける方 	

NPO法人山口せわやきネットワーク

案件名	HPの見直しに関するアドバイス
支援受入期間	1～3 Day ※年度内にHPの変更作業を終えたい
支援受入のスタイル	<p> <u>リモート（Web会議、メール、電話）での支援を基本とします</u> （※団体の意向や十分なコロナ対策をとったうえでの現地訪問は可） </p> <p> ・定期開催方式 定期的なWeb会議を開催し、参加したプロボノワーカーから意見やアドバイスを募ったり、可能な範囲での作業をお願いしたりします。プロボノワーカーは団体ごとに構成されたチームとして活動します。 </p> <p> ※HPの更新作業についてはこちらで業務で行うことができます。 ※システムの変更等技術的な作業は、契約している外注先の方と相談して進めさせていただきます。 </p>
支援受入の希望日時	夜：19時半以降 日中：水曜日以外
支援受入の希望頻度	月1～2回

長門郷土文化研究会



当団体の活動概要

毎年、長門市を中心に郷土の歴史や文化について、記録に残すべき事柄をまとめた会誌を年1冊、発行している。今年で35冊。それらの情報量は膨大になったが、保存や閲覧は紙ベースである。

また会誌における寄稿者の作品に対する思いなどを語ってもらう講演会なども実施している。

解決したい課題

①会誌『郷土文化ながと』の電子化

毎年発行している会誌『郷土文化ながと』は今年で35冊目を迎えた。紙ベースで保存をしているため、情報を引き出すことが煩雑になっている。

そこで、

今まで紙ベースで保存していた**会誌の電子化のサポートとその運用方法の提案**

をお願いしたいと考えている。

完成すれば、情報を引き出すことが簡単になるほか、一般への普及化、専門家の検索引用、当会での編集作業なども手軽にできるようになる。

②運営の健全化

会誌の電子化によりウェブ上で一般公開がされるようになることで課題も発生する。

それが、

- ・会員
- ・会誌販売収入

に伴う**収入の大幅な減少**

このため、会誌の扱いやすさと会の運営が両立するシステムを構築したいというのが課題

創出したい成果・成果物

- ・紙ベースの会誌『郷土文化ながと』全35冊の電子化とその運用方法の確立
- ・電子化に伴う会誌販売収入減少などを緩和させ、運営の健全化

求める人材

- ・システム構築ができる方
- ・生成AIにより検索などをより使いやすくできるようにすることができる方

<p>案件名</p>	<p>郷土文化ながと電子化プロジェクト</p>
<p>支援受入期間</p>	<p>年度内のできたら時点で終了</p>
<p>支援受入のスタイル</p>	<p><u>リモート（Web会議、メール、電話）での支援を基本とします</u> （※団体の意向や十分なコロナ対策をとったうえでの現地訪問は可）</p>
<p>支援受入の希望日時</p>	<p>月曜日、火曜日、水曜日、木曜日、金曜日</p>
<p>支援受入の希望頻度</p>	<p>行程上必要な時</p>

檜原ゆうあい会



当団体の活動概要

再生維持から創造へ 花と学びの郷整備・活用

1. 花のまちづくり
 2. 自然と歴史の学びの郷 維持・活用
 3. 地域経済の活性化—交流・関係人口増
 4. 学習研修支援—児童・大学生研修受入れ
- 下関市豊田町檜原地区を中心として、市・県道沿い2,000mに花を育てる花のまちづくりと地域の自然と歴史を活かした学びの郷の整備・活用を行なっています

育苗、花植え、街道・山城整備、4月梨の花ウオーク（参加費）、12月歴史探訪会開催（参加費）、11月郷土史公開講座、11月親子茶道教室（文化庁支援）の定期開催、里山整備、樹木観察会、川の整備、児童の水辺の観察、藍染め体験、木工ワークショップ、観月会、児童・大学生研修受入れ等を行なっています

解決したい課題	創出したい成果・成果物
<p>○会の活動を紙だけでなくSNSで発信し、多くの人々の理解と支援を得ることができる仕組みをつくりたい</p> <p>○ホームページを開設し、活動紹介や歴史、樹木の説明等を掲載し、活動への理解、参加協力を得たい</p> <p>○現在の活動を通じて活動継続のための資金を得る方法を構築したい</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域の自然と歴史の維持・活用 2. 交流・関係人口の増加 3. 学習・研修支援 4. 地域経済の活性化
	<p style="text-align: center;">求める人材</p> <ul style="list-style-type: none"> ○SNSに関する知識を有する人 ○マーケティングに詳しい人 ○中山間地に魅力を感じる人

解決したい課題

求める人材

○会の活動を紙だけでなくSNSで発信し、多くの人々の理解と支援を得ることができる仕組みをつくりたい

○ホームページを開設し、地域の歴史や学びの森の樹木の説明等を掲載し、地域の情報を発信したい

○現在行っている活動を有償化し、活動を継続させるための資金を得る方法を構築したい

○SNSに関する知識を有する人

○マーケティングに詳しい人

○中山間地に魅力を感じる人

特定非営利活動法人ほうふグローバルネット

山口県防府市で
地域での多文化共生の推進
を目指して活動中

- ・ 防府市に住む外国人住民
との交流イベント
- ・ 日本語教室の運営



山口県においても、災害時の情報発信やインバウンド向け観光情報などは、多言語で行われるようになってきている。

Heavy Rainfall, Flooding, Landslides

○ Landslides

After a lot of rain, water soaks into the ground and can cause landslides, where large tracts of land and rocks on mountains or hillsides flow down like a river.



Debris flows
Large quantities of earth, rocks, trees, and other debris flow downhill like a river.

Landslides
Cliffs collapse and fall.

Earthflows
The ground moves, slides around, and collapses.

○ Response during heavy rainfall, flooding, landslides

- Do not go close to rivers.
- Evacuate to a safe location (evacuation shelter, etc.) if water overflows from the ditches or manholes, etc.
- Go to the second floor or higher if the water outside has already risen to your knees.
- Move to a room on the side away from the hillside because a landslide can occur during heavy rainfall.



09

YAMAGUCHI TRAVEL GUIDE

Movie Find Your Yamagu

Motonosumi Shrine



Cookie settings Reset cookieconsent

For safe travels in Japan. Guide for when you are feeling ill.

生活者としての外国人住民がさらに求める情報は

- ・ 日常的な楽しいイベント
- ・ 出かけてみたい身近な場所

でも、市域の情報は多言語では細やかに行われていない

車がないから
遠くには連れて
いってもらわない
と行けない

仕事で疲れてるから
週末は休みたい
けど、楽しいこと
もあるといいな

近く神社でお祭り
があるみたいだけ
ど、外国人が行っ
ても大丈夫かな？

創出したい成果

外国人住民に向けた、身近な地域情報の多言語での発信の仕組みづくり

- ・ 情報収集を行うためのソースの整理
- ・ 取材のためのボランティア調整
- ・ 情報のやさしい日本語や多言語化
- ・ 受け取りやすいオンラインでの発信
- ・ シェアしてもらおうボランティアの調整

←今回、特にサポート
いただきたいのはここ

求める人材

- ・ 情報発信を進めていくためのWebサイトなどの立ち上げや情報発信の仕組みを支援いただける方
- ・ 継続的な情報発信のために負荷が少なく、また多様な人が関われる仕組みづくりにご協力いただける方

外国人住民が知りたい身近な地域情報発信プロジェクト

<p>支援受入期間</p>	<p>11月以降 2～3 か月間程度</p>
<p>支援受入のスタイル</p>	<p>定期開催方式 チームを編成し、オンラインでのミーティング、進捗確認などを行う</p>
<p>支援受入の希望日時・頻度</p>	<p>平日夜などを想定 (月 2～3 回程度のオンラインミーティング)</p>

日常的な情報発信を行い、継続的に活用されることで、災害時などにもスムーズに情報を届ける方法として活かされると考えている

さらに、これまで多文化共生などに関心のなかった人も、地域の情報発信であれば参加しやすいボランティア活動になる

それらによって、外国人住民に情報を伝える手法が増え、外国人住民と接点を持ったり、関心を持つ市民が増えることを目指している

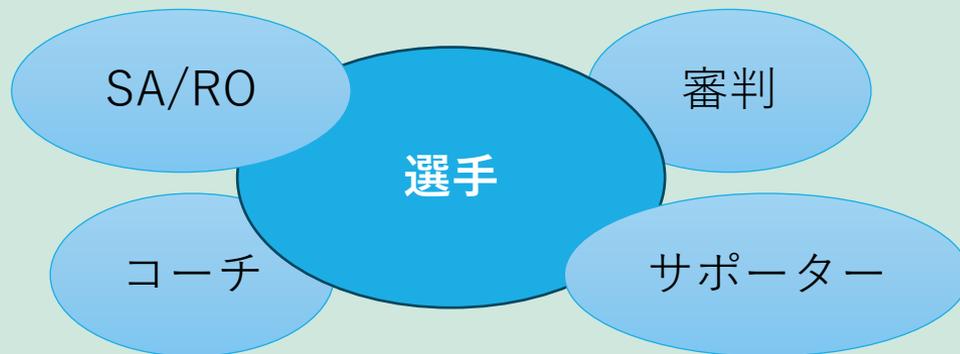
山口県ボッチャ協会



当団体の活動概要

ボッチャ選手 = 重度障害者
外出の機会
地域との交流の機会
自立した日常生活が送れる

障害の有無・老若男女・誰でも



解決したい課題

① サポーター(介助者)の人材不足

選手が重度障害者のため、大会や遠征に行くためにサポーター(介助者)が必要不可欠!

② アピールツールの作成

動画作成、HP作成、チラシ作成など

創出したい成果・成果物

① サポーター募集

② 動画・チラシの作成

③ 応援団

求める人材

- ・ 選手の遠征サポーター
- ・ アピールツールが得意な方
- ・ ボッチャが好きな方



<p>支援受入期間</p>	<p>出来るだけ早く開始したい</p>
<p>支援受入のスタイル</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 調整さんにより日程調整（月1回程度） 20時～または21時～希望 ・ 遠征サポーター（ボランティア）募集 大会現地でのサポーター 山口から現地までのサポーター ・ サポーター募集SNS発信、募集チラシ （動画、静止画） 山口県ボッチャ協会Facebook ・ 応援団 一緒に活動してもらいながら・・・
<p>支援受入の希望日時</p>	
<p>支援受入の希望頻度</p>	